

# 第12回「先輩と語る」講演会

## 病院薬剤師進化論 --医療現場から後輩へのメッセージ--

演者：佐藤誠二 博士（19期生）

手稻溪仁会病院薬剤部長

日時：7月12日（月）18:30-20:00

場所：北海道大学薬学部臨床薬学講義室

主催：北海道大学薬学部 共催：日本薬学会北海道支部

後援：北海道大学薬学部同窓会

演者は、1976年に薬学部（薬効学教室）を卒業後、1989年まで化学会社研究所に勤務。その間、主に循環器領域の医薬品開発に従事。途中1985年から1987年にかけて新潟大学医学部薬理学教室において循環器薬理の研究に携わる。

1989年から（医）溪仁会・手稻溪仁会病院薬剤部に勤務し、現在、部長として活躍中。

人口の高齢化、景気の低迷と財政の悪化、諸々の規制緩和やIT化の進展など、医療を取り巻く環境が大きく変わり、医療制度の改革や医療自体の高度化・複雑化が進む中で、病院薬剤師の役割もまた大きく変わろうとしています。狭義の調剤にとどまらず、医療安全という大きな枠組みの中で医薬品の適正使用（有効に、安全に、経済的に）に積極的な役割を果たすことが今、医療現場の薬剤師に求められています。医療において薬剤師が生き残る道とは……。皆さんと共に考えてみたいと思います。

当日は質問時間をもうけますので活発な質問を期待します。会場が狭いので早めにお越し下さい。

連絡先：北大大学院薬学研究院薬化学研究室 松田 彰（011-706-3228）